

政策課題とは？

富士宮市議会では、3つの常任委員会それぞれにおいて、所管する事務に関し2年間の任期の間で原則1件の課題を設定します。この課題を政策課題と言います。

例えば、今任期の3つの常任委員会の政策課題は、

総務文教委員会…「富士宮市の公共交通の確保について」

環境厚生委員会…「富士宮市が目指す地域循環共生圏について」

産業都市委員会…「滞在型観光について」です。

議会(常任委員会)では、これらの事項を市の課題であると認識し、解決するため、2年間の任期の中で協議(話し合い)を行います。

政策課題について詳しく知りたい方は、
議会だより令和元年9月号をご参照ください。



設定した「政策課題」は具体的にどのように話し合われるの？

① 課題設定(政策課題の設定)

↓
② 課題分析

↓
③ 政策立案等

↓
④ 決定

必要により、以下のような方法で課題分析を行うことができます。

- 専門的知見の活用…専門家の話を聞くこと
- 参考人制度の活用…専門家や関係する人を、委員会に参考人として招くこと
- 議員間討議…委員会開催を通して議論すること
- 執行機関調整…富士宮市担当部署との意見交換
- 市民意見交換…関係団体等との意見交換



議会(常任委員会)は、2年間色々な人の意見を聞いて、
政策立案や政策提言を目指しているんだね！

政策立案等に
至る場合

議会提出議案として議会に提出
または、
市長、その他執行機関に提言

9ページへ

政策立案等に
至らなかった
場合

検討の経過を
全議員に報告

政策立案等に至らなかった場合とは…
課題分析を行い、協議を重ねた結果、今後の経過観察や立案にそぐわないなどの結論に至ったものです。